

新型インフルエンザ対策について

★神埼市のこれまでの対応

神埼市では、新型インフルエンザの発生レベルに応じた危機管理体制を確立することを目的に、平成 21 年 4 月に「新型インフルエンザ対策行動計画」を策定しました。

行動計画に基づき、神埼市は、佐賀県などとの連携を密にしながら、4 月 28 日に『神埼市新型インフルエンザ対策本部』を設置し、会議を重ねてきました。

5 月 16 日の国内発生を受け、対策本部会議を開催し、県内で発生した場合を想定し、協議を実施しています。



◆神埼市での取り組みについて

- ・神埼市ホームページやチラシなどを利用し、発熱コールセンターやインフルエンザ予防に関する情報提供を行っています。
- ・感染予防のため、公共施設にボトル消毒液の設置を行っています。
- ・手洗い場所に“手洗い方法”についてのポスターを掲示しています。



現在の状況は、国内発生早期となっています。市民の皆さまには、冷静な対応をお願いします。新型インフルエンザへの備えは行政だけでできるものではありません。皆さまのご協力が不可欠です。

今月の広報では、各ご家庭でできる対策を特集していますので、ぜひ実践していただき、感染拡大防止をお願いします。

★ところで・・・

新型インフルエンザは

どうやって感染するの？

「飛沫感染」又は「接触感染」です！

飛沫感染とは・・・？

感染者からの咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込んで感染することです。おう吐の際の飛沫でも感染します。

有効な予防策は

マスクの着用・消毒

接触感染とは・・・？

ドアノブや手すりなどを介してウイルスのついた手で目・鼻・口に触れることで感染します。感染者のおう吐物や便などからも感染します。

有効な予防策は

手洗い・手袋着用

新型インフルエンザに備えるのは、あなた自身！！

★家庭でできる対策★

- ①外出時の「マスクの着用」帰宅後の「手洗い」「うがい」「洗顔」の習慣を身につけ実践しましょう！
- ②新型インフルエンザのことをよく知るため、TV・ラジオ・インターネットや行政などからの情報の収集に心がけましょう！
- ③特に必要がない場合は、不特定多数が集まる場所への外出は控えましょう！
不要不急の、集客施設や繁華街などの人ごみへの外出や、集会を避けることも効果が高いといわれています。どうしてもそのような場所へ行かなくてはいけない時には、マスクなどの感染予防の備えをお忘れなく。
また、あらかじめ食糧・日用品などを最低2週間分は備蓄しておきましょう。
- ④うつさない！うつらない!!
A 咳がでる時は、必ずマスクを着用する。家族の方が看病する場合もマスクと手袋を付けます。
B 咳・くしゃみをする時は、ティッシュペーパーで口と鼻を押さえて、他の人から1m以上離れる。
C 鼻水や痰がついたティッシュペーパーは蓋つきのごみ箱に入れ、ビニール袋などに密閉して捨てる。(捨てる時には、直接手に触れないよう手袋着用が原則です。)
- ⑤日頃からの体調管理が大切です。十分な水分補給とバランスの良い食事を！

流行期に外出しなくて済むよう、日頃から予め長期保存ができる食料や生活必需品などの備蓄をされると安心です。(備蓄品リストを参考にしてください。)

【新型インフルエンザ備蓄品リスト (例)】

最低2週間、できれば2ヶ月分の家族の必要量の準備をお勧めします。

※これはあくまでも目安ですので、各個人、家庭の事情にあわせて追加、削除してください。

品 目		チェック欄	品 目		チェック欄
食料品 (長期保存のできるもの)	こめ		医薬品・日用品	マスク (抗ウイルス)	
	パックご飯			ゴム手袋 (使い捨て)	
	切り餅			うがい薬	
	乾麺 (そうめん、そば、スパゲティ等)			消毒用アルコール (ポンプ式)	
	即席麺 (インスタントラーメン等)			手洗い石鹸 (薬用)	
	乾パン、クラッカー、シリアル類			塩素系漂白剤	
	乾物類 (切干大根、高野豆腐等)			ビニール袋 (大・中)	
	野菜類 (芋、人参、玉ねぎ等)			体温計	
	レトルト食品 (カレー、シチュー、おかゆ、味噌汁等)			冷却材 (水枕、冷却シート)	
	缶詰 (さば、いわし、ツナ缶、コンビーフ、フルーツ等)			包帯、ガーゼ、絆創膏	
	冷凍食品			のど飴 (薬用)	
	調味料 (食用油、砂糖、塩、醤油、味噌、麵つゆ、カレー粉等)			解熱鎮痛剤 (アスピリン系は避ける)	
	菓子 (チョコレート、缶ドロップ、キャラメル)			胃薬、風邪薬などの常備薬	
	ミネラルウォーター			ビタミン剤	
	ペットボトル飲料			持病の薬	
	粉末飲料、ゼリー状飲料			洗剤 (衣類、食器)	
災害時 用物品	防災用ラジオ、携帯テレビ等		石鹸、シャンプー、リンス		
	懐中電灯		歯磨き粉		
	ろうそく、マッチ、ライター		トイレトペーパー		
	ラップ、アルミホイル		ティッシュペーパー		
	カセットコンロ、ボンベ		ウェットティッシュ		
			貯水用ポリ容器		
			室内物干し用ロープ		
			生理用品		
			乳児用品、介護用品		
			ペット用品		
			その他		

感染予防の基本は、まず“手洗い”

手洗いの手順を確認して、キチンと手を洗いましょう!

まず、確認
●爪は短く切りましょう。
●時計や指輪は外しましょう。



次に、
●手首の上5cm位まで十分に両手を濡らしましょう。
●洗剤を手のひらに取り、十分泡立てましょう。

① 手のひらをあわせてよくこする。



② 手の甲をのばすようにこする。



③ 指先、爪の間をよく洗う。[両手]



④ 指の間を十分洗う。



⑤ 指先と手掌をねじり洗う。(親指をもう片方の手で包みこする。)[両手]



⑥ 手首も忘れずに洗い(両手) 指先を上に向けて流水で洗い流す。



⑦ 最後に…ペーパータオルが清潔なタオルで拭きましょう。



※共同使用するタオルは使わない。

★30秒以上しっかり洗ってください。

外出時は“マスク着用”

- ◆ 鼻から口まで隙間なく覆える大きさのマスク（不織布製が好ましい）を準備します。
- ◆ 手についたウイルスをつけないよう手を洗います。
- ◆ マスクの上側に針金が入れ込まれていますので、ちょうど鼻が当たる真ん中の部分に折り目をつけましょう。
- ◆ ゴムひもを耳にかけましょう。
- ◆ 鼻とマスクの間に隙間ができないように注意して付けましょう。
- ◆ あごの下までマスクを広げ、鼻と口をしっかり覆えば完成です!
- ◆ はずす際には、マスクについたウイルスが手に付着しないよう注意し、必ずまた手を洗います。



帰ってきたら“うがい”

- ◆ のどの中に入ったウイルスを外に出し、のどの湿り気を保ち感染を予防します。
- ◆ 口に3分の1から半分の量の水を含み、顔を上に向けて、ガラガラと喉を鳴らしながらうがいをします。
- ◆ 1回に10秒以上、3回程度が目安です。



◎問い合わせ先
神崎市役所 保健環境課
(神埼町保健センター)
☎ 51-1234

※もしも、あなたや家族が発熱した場合には・・・
すぐに受診するのではなく、まずは下記へご連絡ください!
「佐賀県発熱コールセンター」

☎ 0120-82-1025

千代田文化会館

（はんぎーホール）

補修工事について

平成17年4月に供用開始し市民の皆さまに親しまれ、ご利用

いただいている千代田文化会館「はんぎーホール」ですが、平成20年1月6日と平成21年2月7日の2回、ホール舞台上部よりモルタル片などの落下が見られました。

応急的な対策はしていますが、今回、ホール舞台の使用を中止し、安全で安心して舞台活動ができるよう補修工事を行うことになりましたのでお知らせします。

○工事期間

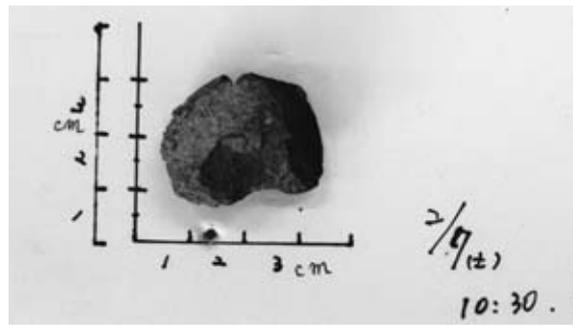
6月15日(月)から22日(月)

までの8日間

○使用中止箇所：大ホールのみ

落下の原因について

その原因については、舞台上部のぶどう棚は鉄製のため、温度変化により熱伸縮し、舞台装置稼動時の振動により詰モルタルが、落下防止措置を施していないために落下したものです。



▲落下したモルタル片①

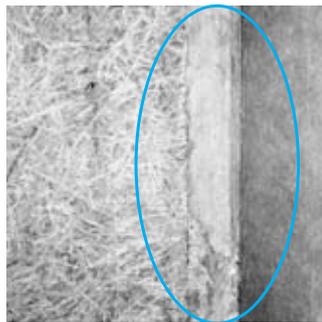


モルタル片等落下についての経緯

- H 20.1. 6 ・舞台上にコンクリート片を多数発見
- H 20.1.17 ・アンカーボルト周辺の転落防止工事及びコンクリート漏れの清掃・撤去
- " 18
- H 21.2. 7 ・舞台上部ぶどう棚のH鋼とアンカーボルトの間の無伸縮モルタル片が落下
- H 21.2.10 ・ぶどう棚上部の清掃、現場立会い
- H 21.2.16 ・落下部分を清掃しシリコンをH鋼下部に施工して崩落防止対策を実施
- H 21.2.26 ・施工業者、設計・施工管理業者及び教育委員会で施設の安全性を確認し、現場立会后、今後の対策を協議
- H 21.3.26 ・市長に施工業者、設計・施工管理業者が現状及び原因と対策を報告
- H 21.4.30 ・市長が現地確認、原因と対策についてさらに検討し報告するように指示
- H 21.5.20 ・市長に施工業者、設計・施工管理業者が現状、原因を報告し、今後の対策を提案



▲落下箇所
(左=ぶどう棚H鋼周辺、右=舞台上部壁面)



▲落下したモルタル片②

また、壁面のモルタル及びコンクリート付着については、施工後の確認・検査の不足により、清掃が不十分であったことが原因です。

今後の対策について

詰モルタルの落下防止については鋼材と壁取り合い部について下部を鉄板（L型）にて塞ぎます。

詰モルタル及びコンクリートの漏れによる付着については、足場を組み、入念な手作業により撤去します。

なお、今回の落下事故については、設計事務所、施工業者と原因などについて調査を行った結果、施工後の検査不足による清掃不良、モルタルの落下防止措置がないことが原因で、落下事故が発生したことが認められました。

多大なるご迷惑とご心配をかけたことに対して業者より謝罪があり、二度と同様の事態を引き起こさない処置をするとの誓約がありました。

工事期間中は市民の皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◎問い合わせ先

千代田文化会館 社会教育課

「はんぎーホール」

☎ 44-2051